

# 令和3年度 事業報告書

(自 令和3年4月1日)

(至 令和4年3月31日)

社会福祉法人はなさき仙北



# 令和3年度法人本部事業報告書

## 1. 概況報告

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の対応に追われた1年となり、ワクチン接種の効果により感染症の感染者は一旦落ち着きましたが、新たな変異株が広がるなど感染収束は見通せない状況でありました。当法人施設においても感染者が発生したため、臨時休園等の措置を取り感染拡大防止に努めました。この新型コロナウイルス感染症の影響により、こども園が行う事業運営にも影響が出ましたができる限り万全な感染対策を講じ例年に劣らないレベルの事業の実施に努めました。

また、令和4年4月1日から法人化する「角館こども園」については、仙北市と社会福祉法人はなさき仙北で交わした「基本協定」、「覚書」に基づき、職員の配置、施設の環境整備など、法人化に向けた協議を重ね、必要な手続きを行いました。

利用定員に対する充足率、重点的に取り組んだ事業について以下のとおり報告します。

### (1) こども園の運営（利用定員）

- |            |             |                          |
|------------|-------------|--------------------------|
| ・だしのご園     | 利用定員        | 1号認定9人、2号・3号認定118人、計127人 |
|            | 利用定員に対する充足率 | 1号認定43.5%、2号・3号認定94.7%   |
| ・神代こども園    | 利用定員        | 1号認定9人 2号・3号認定100人 計109人 |
|            | 利用定員に対する充足率 | 1号認定24.1%、2号・3号認定93.8%   |
| ・にこにここども園  | 利用定員        | 1号認定6人、2号・3号認定78人、計84人   |
|            | 利用定員に対する充足率 | 1号認定16.7%、2号・3号認定94.2%   |
| ・ひのきないこども園 | 利用定員        | 1号認定6人 2号・3号認定30人 計36人   |
|            | 利用定員に対する充足率 | 1号認定0%、2号・3号認定100.3%     |

以下、一時預かり事業及び地域子育て支援拠点事業（子育て支援ルーム）の実績については、各園の事業報告書をご覧ください。

## 2. 本部の運営並びに事業の状況

### (1) 職員の人材確保、育成に向けた取り組み

人材確保については、職員退職等に伴い今年度、新たに園長2名、保育教諭2名を採用し、市からは保育教諭2名を派遣していただきました。

また、法人化に伴う職員の人材確保については、公募による採用試験で今年度、新たに保育教諭（応募者30名）11名（内2名は新卒者）、栄養士（応募者2名）1名、用務員（応募者7名）1名の採用を内定しました。

角館こども園の移譲に関する基本協定に基づき、準職員22名（保育教諭15名、保育補助7名）を採用内定し、また、調理員6名と保育教諭4名（内3名は新卒者）を準職員として採用内定し、運営に支障を来さないようにしました。

年度途中での職員退職に伴う事務局職員については、公募による採用試験（応募者9名）で職に必要な知識、経験を有する社会人経験者1名の採用内定を行い事務局体制を整えました。

教育・保育の質の確保については、職員の知識・技能の向上を目指した処遇改善加算Ⅱに係る研修機会を可能な限り確保し、研修で得た知識や技術を保育運営への反映に努めました。

職員研修の参加実績については、各園の事業報告書をご覧ください。

## (2) 組織の強化について

定期的な園長会議（7回）、副園長会議（3回）、職種別情報交換会（5回）を開催し、本部と各園との連携及び運営についての情報共有に努めました。

また、職員の資質向上を目指すための研修会を設置し、各園の園評価についての様式、項目等の統一に努めました。

## (3) 事業運営の透明性の向上

新鮮な情報を発信できるよう各園の担当者10名による研修会を開催し、こども園のタイムリーな活動、情報、職員採用情報等の掲載に努めました。

## (4) 施設の維持管理について

各施設での修繕については、迅速に対応し安全安心を最優先した生活環境の提供に努めました。

## 3. 理事・監事・評議員

令和3年度の理事（7名）、監事（2名）、評議員（9名）は次のとおり。ただし、改選後の6月19日からとなる。

理事長 武藤 清茂

理事 坂本 佐穂、 眞崎 勲、 伊藤 キエ子、 佐川 俊也、 伊藤 州子、  
松田 良子

監事 田口 和典、 藤村 好正

評議員 赤上 マツ、 草薨 悟、 加藤 隆政、 糸井 ミエ、 高橋 日子、  
佐藤 節子、 中本 義範、 羽川 茂幸、 大沢 純子

## 4. 評議員会の開催状況

第1回 定時評議員会 令和3年6月18日（金） 9時30分

開催場所 仙北市西木総合開発センター（集会室）

評議員出席者9名／定数9名・監事出席者2名／定数2名

〈議事〉

第1号議案 令和2年度計算書類及び財産目録の承認について（原案承認）

令和2年度事業報告

監査報告（決算監査）

第2号～10号議案 次期役員の選任について（原案承認）

〈報告〉

- (1) 経過報告
- (2) 監事の監査結果について
- (3) 行政官庁が実施する検査又は調査結果に基づく指摘事項の改善状況について
- (4) 理事長専決事項について
- (5) 理事会の決議事項について
- (6) 予算の流用について
- (7) 予備費の使用について

第2回 臨時評議員会 令和4年3月18日（金）（評議員会の決議があった日とみなされる日）

〈提案案件〉

第11号議案 定款の一部改正について（原案承認）

〈報告〉

- (1) 経過報告
- (2) 監事の監査結果について
- (3) 理事長専決事項について
- (4) 理事会の決議事項について
- (5) 予備費の使用について

※ 当法人施設及び仙北市の施設等での新型コロナウイルス感染症拡大のため、会議を招集せず、上記評議員会の決議事項について、理事長が提案を行い、当該提案につき、評議員全員から書面による同意の意思表示を得る。

## 5. 評議員選任・解任委員会の開催状況

第1回 令和3年6月18日（金） 16時00分

開催場所 仙北市西木総合開発センター（集会室）

出席者 外部委員2名・内部委員2名／定数4名、出席理事 理事長

〈議事〉

第1号議案 評議員選任・解任委員会の委員長の選任について（原案承認）

第2号～第10号議案 評議員の選任について（原案承認）

## 6. 理事会の開催状況

第1回（定例会） 令和3年6月2日（水） 9時30分

開催場所 仙北市西木総合開発センター（集会室）

理事出席者6名／定数7名・監事出席者2名／定数2名

〈議事〉

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について（原案承認）

監査報告

第2～10号議案 次期役員候補者の選考について（原案承認）

第 11～19 号議案 次期評議員選任候補者の推薦について（原案承認）

第 20 号議案 定時評議員会の招集について（原案承認）

〈理事長職務執行状況報告事項〉

(1) 経過報告

(2) 監事の監査結果について

(3) 行政官庁が実施する検査又は調査結果に基づく指摘事項の改善状況について

(4) 理事長専決事項について

(5) 予算の流用について

(6) 予備費の使用について

第 2 回（臨時会） 令和 3 年 6 月 18（金） 14 時 00 分

開催場所 仙北市西木総合開発センター（集会室）

理事出席者 7 名／定数 7 名・監事出席者 2 名／定数 2 名

〈議事〉

第 21 号議案 理事長の選定について（原案承認）

第 22～23 号議案 評議員選任・解任委員会の委員（内部委員）の選任について（原案承認）

第 24～25 号議案 評議員選任・解任委員会の委員（外部委員）の選任について（原案承認）

第 26 号議案 評議員選任・解任委員会の招集について（原案承認）

〈理事長職務執行状況報告事項〉

(1) 経過報告

第 3 回（臨時会） 令和 3 年 9 月 17 日（金） 9 時 30 分

開催場所 仙北市西木総合開発センター（集会室）

理事出席者 7 名／定数 7 名・監事出席者 2 名／定数 2 名

〈議事〉

第 27 号議案 仙北市立幼保連携型認定こども園の移譲に関する基本協定書の締結について

（原案承認）

第 28 号議案 令和 3 年度 9 月補正予算について（原案承認）

〈理事長職務執行状況報告事項〉

(1) 経過報告

(2) 監事の監査結果について

(3) 理事長専決事項について

第 4 回（定例会） 令和 3 年 11 月 29 日（月） 9 時 30 分

開催場所 仙北市西木総合開発センター（集会室）

理事出席者 7 名／定数 7 名・監事出席者 1 名／定数 2 名

〈議事〉

第 29 号議案 給与規程の一部改正について（原案承認）

第 30 号議案 準職員就業規則の一部改正について（原案承認）

第 31 号議案 令和 3 年度 1 1 月補正予算について（原案承認）

〈理事長職務執行状況報告事項〉

(1) 経過報告

第 5 回（定例会） 令和 4 年 2 月 25 日（金） 9 時 00 分

開催場所 仙北市役所西木庁舎 2 階（201 会議室）

理事出席者 7 名／定数 7 名・監事出席者 2 名／定数 2 名

〈議事〉

第 32 号議案 定款の一部改正について（原案承認）

第 33 号議案 定款施行細則の一部改正について（原案承認）

第 34 号議案 だしのこ園園則（運営規程）の一部改正について（原案承認）

第 35 号議案 神代こども園園則（運営規程）の一部改正について（原案承認）

第 36 号議案 にこにここども園園則（運営規程）の一部改正について（原案承認）

第 37 号議案 ひのきないこども園園則（運営規程）の一部改正について（原案承認）

第 38 号議案 準職員就業規則の一部改正について（原案承認）

第 39 号議案 給与規程の一部改正について（原案承認）

第 40 号議案 給与規程細則の一部改正について（原案承認）

第 41 号議案 経理規程の一部改正について（原案承認）

第 42 号議案 休暇等に関する規程細則の一部改正について（原案承認）

第 43 号議案 安全衛生管理規程の一部改正について（原案承認）

第 44 号議案 安全衛生委員会規程の一部改正について（原案承認）

第 45 号議案 認定こども園の園医等の設置に関する規程の一部改正について（原案承認）

第 46 号議案 角館こども園園則（運営規程）の制定について（原案承認）

第 47 号議案 定年による退職の特例に関する規程の制定について（原案承認）

第 48 号議案 令和 3 年度 2 月補正予算について（原案承認）

第 49 号議案 令和 4 年度事業計画及び令和 4 年度資金収支予算について（原案承認）

第 50 号議案 事務局長の選任について（原案承認）

第 51 号議案 園長の選任について（原案承認）

第 52 号議案 臨時評議員会の招集について（原案承認）

〈理事長職務執行状況報告事項〉

(1) 経過報告

(2) 監事の監査結果について

(3) 理事長専決事項について

(4) 予備費の使用について

## 7. 役員会の開催状況

第1回 令和3年7月15日(木) 9時00分

開催場所 仙北市西木総合開発センター(集会室)

理事出席者6名・監事出席者2名

〈審議〉

- (1)令和3年度職員採用試験(保育教諭・栄養士・用務員)について  
(採用予定数の決定、試験方法及びスケジュール等の決定)

第2回 令和3年11月29日(月) 11時00分

開催場所 仙北市西木総合開発センター(集会室)

理事出席者7名・監事出席者1名

〈審議〉

- (1)令和3年度職員採用試験(事務局職員)について  
(採用予定数の決定、試験方法及びスケジュール等の決定)

## 8. 幼保連携型認定こども園の指導監査について(秋田県教育庁南教育事務所)

- ・場所及び日時 だしのこ園:令和3年11月15日(月)9時30分  
にこにここども園:令和3年11月15日(月)13時30分
- ・場所及び日時 神代こども園:令和3年11月22日(月)9時30分  
ひのきないこども園:令和3年11月22日(月)13時30分
- ・指導監査の結果(通知) 教南-1392 令和4年3月3日
- ・内容「監査実施施設については、文書指摘事項は認められませんでしたので通知します。」

## 9. 幼保連携型認定こども園の指導監査について(仙北市社会福祉課)

- ・場所及び日時 法人事務局:令和4年3月28日(月)13時30分
- ・指導監査の結果(通知) 仙発社福第227号 令和4年3月31日
- ・内容「貴法人の指導監査の結果、おおむね良好と認められましたので通知します。」

## 10. 子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設の指導監査(確認監査)について (仙北市市民福祉部子育て推進課)

- ・今年度は実施されませんでした。

## 11. 監事による監査について

①決算監査 令和3年5月21日(金) 10時00分 出席者 監事2名

開催場所 仙北市役所西木庁舎 法人事務室

内容:・令和2年度事業報告書

- ・令和2年度計算関係書類、財産目録及び付属明細書
- ・決算監査資料(財務諸表の相互の関係、チェックシート)



意見：○事業報告等の監査結果

「業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しており、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。」

○計算関係書類及び財産目録の監査結果

「計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。」

②定期監査 令和3年8月6日（金） 10時00分 出席者監事2名

開催場所 仙北市役所西木庁舎 法人事務室

内容：令和3年度第1四半期の業務執行状況及び会計処理について

監査意見：「事業計画書等に基づく施設運営及び会計処理における関係諸帳簿、預金通帳、証憑書類、その他関係書類は、いずれも関係法令に準拠し処理されているものと認める。」

③定期監査 令和3年11月24日（水） 10時00分 出席者監事2名

開催場所 仙北市役所西木庁舎 法人事務室

内容：令和3年度第2四半期の業務執行状況及び会計処理について

監査意見：「事業計画書等に基づく施設運営及び会計処理における関係諸帳簿、預金通帳、証憑書類、その他関係書類は、いずれも関係法令に準拠し処理されているものと認める。」

④定期監査 令和4年2月4日（金） 10時00分 出席者 監事2名

開催場所 仙北市役所西木庁舎 法人事務室

内容：令和3年度第3四半期の業務執行状況及び会計処理状況について

監査意見：「事業計画書等に基づく施設運営及び会計処理における関係諸帳簿、預金通帳、証憑書類、その他関係書類は、いずれも関係法令に準拠し処理されているものと認める。」

⑤随時監査

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は実施されませんでした。

## 12. 第三者委員及び関係職員打合せ会の開催

法人が実施する事業の利用者からの苦情及び要望に対し、客観性を確保し、利用者の立場や特性を配慮した適切な対応をするため、委員と関係職員の打合せ会を開催しました。

開催日 令和3年6月24日（木） 15時00分 出席者6名／委員8名

開催場所：仙北市西木総合開発センター（集会室）

内容：委員の職務等について打合せしました。

## 13. 安全衛生委員会の開催

職員の安全衛生管理活動の円滑な推進を図るため委員会を設置し、衛生推進者等10名で構成

し、開催しました。

開催日 令和3年7月30日(金) 16時00分 出席者10名/委員10名

開催場所：仙北市西木総合開発センター(集会室)

内容：各施設からの提案事項について協議しました。

#### 14. 資金収支決算(別紙のとおり)

# 令和3年度 幼保連携型認定こども園 だしのこ園事業報告書

## 1. 概況報告

本園では、遊びの中の学びや豊かな体験を積み重ね、子どもたちの生きる力を育み心優しい元気なたくましい子どもの育成を目標としている。令和3年度は、伸び伸びと自信をもって遊びに向かう子どもを目指し、子ども一人一人の思いや育ちを捉えること、人や環境に関わり展開される保育を充実させることなど研修を通して共通理解を図りながら保育に取り組んできた。

子育て支援については、園開放も含めて未就園児の親子が気軽に利用できる雰囲気大切に、地域の子育て支援センターとしての役割を果たしてきた。

コロナ禍で、地域との交流や保護者会活動は縮小や中止となったものが多かった。

### 経営の方針

#### ①子どもの遊びの充実

子どもたちが安定した情緒のもと、十分に自己発揮し充実感をもって過ごす姿を願い、意欲や繰り返しやってみようとする気持ちの高まり、疑問や感動など心が動く瞬間を捉え、遊びがより楽しいものとなるよう保育や環境を考える。

#### ②保育者の研修の充実

様々な園外研修を通して専門性を高める。園内研修では、園内公開保育をしての協議や子ども理解に向けての話し合いなど研修リーダーが先立ちとなり、計画の見直しを図りながら研修に取り組んでいる。

#### ③家庭との連携と子育て支援の工夫

多様化する保護者ニーズの中で一人一人の保護者との関わりを大事にし、信頼関係を築く。子どもの園生活の様子を伝え、子どもを育てていく楽しさや成長の喜びを共有する。

#### ④小学校との連携と地域との交流

小学校との連携については、連絡や会議がスムーズに行われている。しかし、令和3年度は園児と児童の交流はコロナ感染のため中止となった。リモート会議を行うなどできる方法を考え連携を継続している。

地域との交流についてはコロナ禍の中、できる範囲での参加となった。

#### ⑤安全衛生の意識向上と防災教育の推進

毎月の避難訓練と安全指導は、計画的に実施してきた。子どもたちは訓練を重ねることで指示に従うこと、安全に避難することなど身につけてきた。事故や感染症の予防対策のほか、様々な状況を想定しての対応訓練を全職員で行うことが、安全で衛生的な環境、そして子どもの命を守るという意識につながってきている。

## 2. 利用定員

年 齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
1号認定				3人	3人	3人	9人
2・3号認定	12人	12人	18人	23人	23人	30人	118人

## 3. 認定別・月別園児数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号認定	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	5	5	47
2・3号認定	109	111	111	112	113	114	112	112	113	114	111	109	1341
合 計	113	115	115	115	116	117	116	116	117	118	116	114	1388

## 4. 月別活動記録（園児分）

月日	活動内容	成果	月日	活動内容	成果
4月9日	入園式	入園を祝う	11月27日	発表会	表現活動を楽しむ
6月16日	歯科検診	健康への関心	11月30日	わんぱくフェスタ	祖父母参観
6月17日	総合避難訓練	避難の仕方を知る	12月1日	中学生保育体験	中学生との交流
6月22日	働くくるま見学会	保護者会活動	12月7日	内科検診	健康状態の確認
6月25日	5歳児園外保育	自然に親しむ	12月24日	クリスマス楽しみ会	季節の行事
6月30日	4歳児園外保育	自然に親しむ	1月17日	園外保育(4) そり遊び	雪遊びを楽しむ
7月6日 8日 9日	フリー参観日(3,4,5歳児)	成長を喜ぶ 園生活の理解	1月18日	園外保育(5) そり遊び	雪遊びを楽しむ
7月16日	夏祭り楽しみ会	異年齢交流	2月3日	豆まき会	季節の行事
7月20日	内科検診	健康状態の確認	2月15日	5歳児保育参観	成長を喜ぶ
9月22日	運動会「だしのこピック」	運動を楽しむ	3月11日	年長児とのお別れ会	異年齢交流
9月24日	不審者対応避難訓練	防犯教育	3月15日	卒園式予行 (5歳児祖父母参観)	成長を喜ぶ
10月14日	総合避難訓練	危機管理			
10月20日 10月21日	就学時歯科検診(5歳児) 就学時検診(5歳児)	就学への期待	3月18日	進級を祝う会	進級への期待
10月21日	3歳児園外保育	自然に親しむ	3月19日	令和3年度卒園式(延期)	成長を喜び合う
10月21日			3月26日	令和3年度卒園式 (クラス別)	成長を喜び合う
10月27日	焼きいも会	食育			
11月8日	防火パレード(5歳児)	防災、地域交流			
11月10日	中学生保育体験	中学生との交流			
11月11日	5歳児園外保育	地域を知る			
11月11日	中学生職場体験	中学生との交流			
年間	避難訓練・安全指導・誕生会(毎月)				
	保護者会活動～除草作業(年3回) 広報発行(年2回)				

## 5. 職種別職員配置状況

(令和4年3月31日現在)

	園長	副園長	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	調理補助	用務員	嘱託医 薬剤師	合計
正規職員	1	2	15			1		1		20
準職員			7	6	1	2	2			18
委託職員									3	3
合計	1	2	22	6	1	3	2	1	3	41

\*地域子育て支援事業 配置職員 2名

一時預かり事業 配置職員 2名

特別支援 配置職員 1名

## 6. 教育・保育の提供時間及び職員の勤務体制・勤務時間

開園時間 : 7時30分～18時30分	勤務体制・勤務時間
教育標準時間認定 : 8時30分～15時30分	早出 1 : 7時30分～16時15分
保育標準時間認定 : 7時30分～18時30分	早出 2 : 8時00分～16時45分
保育短時間認定 : 8時30分～16時30分	日勤 : 8時30分～17時15分
	遅出 1 : 9時00分～17時45分
*保育認定は、上記の範囲内で必要とする時間	遅出 2 : 9時45分～18時30分

## 7. 職員研修実績

(1) 幼保推進課、各保育協議会等の主催による園外研修及びキャリアアップ研修はコロナウィルス感染対策で中止になったものも多く、今年度の参加は延べ人数84人であった。オンラインでの研修が多くなったが環境も整備され、リモートでの研修にも意欲的に参加する。研修後は園長へ口頭での復命を行うことで、研修の再確認にもなり、書面での復命はもちろんであるが、更に職員会議でも復命して、他の職員への周知及び知識の習得につなげている。

(2) 園内研修では、月1回できるだけ多くの職員が参加できるよう研修時間の確保を工夫する。今年度の重点『伸び伸びと自分の思いを出し、自信をもって遊びに向かう意欲や態度を育む』に向かい、一人一人が自己発揮して遊ぶ姿から環境の在り方などを探ってきた。研修の目的などを明確にし、子どもの姿をいかに見取っていくかなど子どもの具体的な姿を語りながら研修の気づきから改善、工夫していくことで職員の意識も良い方向へ変化している。

## 8. 学校評議員会・職員会議・給食会議等実施内容

(1) 学校評議員会

定例会議 (7月・3月)、外部評価への協力 ※認定こども園訪問公開保育見学

(2) 職員会議

定例会議（毎月）、各委員会会議（随時）、行事等の会議

(3) 給食委員会 ～ 毎月開催

(4) 特別支援委員会

毎月開催、専門家・支援チームにおける巡回相談（2回）、事例研修等

## 9. 災害訓練・健康管理・衛生管理等実施内容

(1) 災害訓練及び対応訓練

避難訓練・安全指導（毎月）、総合避難訓練（6月、10月）、安全点検（毎月）

職員の不審者対応訓練（1回は仙北警察署との訓練）、発電機使用の訓練

ノロウイルス、感染症対応訓練、アレルギー対応訓練

(2) 健康管理

園児：内科検診（7月・12月）、歯科検診（6月）、入園時内科検診（随時）

3歳以上児聴力・視力検査

・3歳児、4歳児～視力10月 聴力8月

・5歳児 ～視力5月、聴力8月 ※小学校に於いて検査

職員：健康診断（年1回）、全職員腸内細菌検査（年2回）

給食関係者及び乳児担当者腸内細菌検査（毎月）、ノロウイルス検査（年6回）

(3) 衛生管理

園内清掃（毎日）・保育室等消毒（週1回）、園外（動物の糞対策）、防虫等

## 10. 一時預かり事業

(1) 幼稚園型

仙北市一時預かり事業業務を受託して実施した。延べ利用者人数は、 71人

(2) 一般型

仙北市一時預かり事業業務を受託して実施した。延べ利用者人数は、 13人

(3) 連携施設（ねむねむのき） 延べ利用者人数は、 1人

## 11. 地域子育て支援拠点事業

子育て支援室において、担当職員2名を配置して、子育て中の保護者の交流の場として活用されている。だしっこルーム25回、利用者81組、延べ184人。園開放23回、利用者29組延べ69人。

家庭で育児をしている母親たちは、地域の親子と触れ合う機会が少なく、不安やストレスを抱えがちなので、話をしたり、園の行事に参加したりすることで親も子どもも楽しい時間を過ごせることが心の安定につながっている。

# 令和3年度 幼保連携型認定こども園 神代こども園事業報告書

## 1. 概況報告

未来を切り拓いていく、資質・能力を育てるため、子どもが主体的に遊びに取り組み、心や体を動かし思考力や想像力を培っていく環境づくりや子どもが遊びの中で経験していることを的確に読み取り、心身の調和の取れた発達を支えるように努めた。コロナウイルス感染防止のため、様々な制限はあったが、子どもの育ちに必要な経験を保障するために、できる限りの工夫をして行った。また、保護者の理解も不可欠であり、密に連絡をとることで保護者の理解と協力を得るようにし、相互理解に努め子どもの育ちを支えるようにしてきた。

### (1) 教育・保育部門

重点目標を『気付いたことやできるようになったことを使い、考えたり試したり、表現したりして取り組もうとする子どもの育成』とし、子ども一人一人を尊重し、思いや願いを深く読み取ることに努めながら、一人一人に育みたい力を明確にした、実践と評価に基づく指導計画の作成、改善に努めた。

### (2) 給食部門

食は健やかな子どもの育成の基盤と捉え、食べる楽しみと命の尊さを伝えながら、おいしく栄養バランスに考慮した給食を提供するようにした。又、アレルギー児に対しては家庭と連携し、安全に十分な配慮をしながら除去食を提供してきた。

誤食をおこさないため、行程の中で5段階の【確認】を行っている。

## 2. 利用定員

年 齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
1号認定				3人	3人	3人	9人
2・3号認定	12人	13人	16人	14人	19人	26人	100人

## 3. 認定別・月別園児数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号認定	2	2	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2	26
2・3号認定	89	90	91	91	93	94	94	96	97	97	97	97	1126
合 計	91	92	93	95	95	96	96	98	99	99	99	99	1152

#### 4. 月別活動記録（園児分）

月日	活動内容	成果	月日	活動内容	成果
4月1日	コロナ禍の保育始まり		11月5日	総合避難訓練	危機管理
4月7日	入園式	入園を祝う	11月10日	園外保育(5)農業科学館	果樹への関心
5月19日	内科検診I		11月10,16日	歯科検診(以上児・未園児)	
5月21日	園外保育(5)金峰神社	季節を感じて	11月19日	内科検診II	
5月25日	さつまいも苗植え	生長を楽しみに	12月2日	発表会予行～祖父母参観日	
5月26日	園外保育(4)生保内	季節を感じて	12月4日	生活発表会(3.4.5)	表現を楽しむ
5月27日	園外保育(5)大沼公園	季節を感じて	12月14日	人形劇鑑賞	心情豊かに
6月15日	園外保育(3)千加	季節を感じて	12月24日	クリスマス会	
6月17日	総合避難訓練	危機管理	1月14日	そりすべり遠足(4)	自然に親しんで
6月28日	園外保育(4・5)	自然に親しんで	2月10日	雪まつり	自然に親しんで
7月16日	神代っこ夏まつり	季節の行事を楽しむ	2月3日	豆まき会	日本古来の行事に親しむ
7月21日	不審者対応訓練	危機管理	2月17日	保育参観日、進級説明会	子の成長相互理解
8月6日	園外保育(5)田沢	季節を感じて	2月24日	R4.入園説明会	園生活理解
9月28日	園外保育(4・5)	自然に親しんで	3月3日	ひなまつりお茶会、ひなまつり会	お茶の作法を知り味わう
9月30日	さつまいも掘り	収穫を喜ぶ	3月4日	お別れ会	成長を喜び合う
10月6日	神代っこ運動会	運動を楽しむ	3月11日	卒園式予行	
10月13日	園外保育(3)おぼり	自然に親しんで	3月15日	卒園式	卒園を祝う
10月28日	園外保育(4・5)大沼	自然に親しんで	3月18日	修了式	成長を喜び合う

毎月実施～誕生会・安全指導・避難訓練は毎月実施 保護者会環境整備(5月、7月、9月)

#### 5. 職種別職員配置状況

(令和4年3月31日現在)

	園長	副園長	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	調理補助	用務員	専任医 薬剤師	合計
法人職員	1	2	16		1	1		1		22
準職員			4	5		1	2			12
委託職員									3	3
合計	1	2	20	5	1	2	2	1	3	37

\*地域子育て支援事業 配置職員 1名

一時預かり事業 配置職員 2名



## 6. 教育・保育の提供時間及び職員の勤務体制・勤務時間

開園時間 : 7時30分～18時30分	勤務体制・勤務時間
教育標準時間認定 : 8時30分～15時30分	早出 1 : 7時30分～16時15分
保育標準時間認定 : 7時30分～18時30分	早出 2 : 8時00分～16時45分
保育短時間認定 : 8時30分～16時30分	日勤 : 8時30分～17時15分
*保育認定は、上記の範囲内で必要とする時間	遅出 : 9時45分～18時30分

## 7. 職員研修実績

### (1) 園外研修

積極的に参加し資質の向上に努めるようにした。コロナウイルス感染対策のため、オンラインの研修が多かったが、研修を受けることができたことで職員の意識も高まり、学びにつながった。参加研修回数69回、延べ参加人数134名。

### (2) 園内研修

テーマを「主体的に遊びに向かう子どもをめざして」とした。各学年の視点を明確にし、記録や事例をもとに、子ども一人一人の興味関心はどこにあり、何に意欲的に取り組もうとしているのか、保育者同士で語り合い、具体的に捉え、環境の構成や援助を意図的・計画に実践するよう努めた。

園内公開保育を3回実施、ワークショップ型による協議を行った。又、毎月の園内研修では年齢別、グループ別に話し合い、保育の振り返りとよりよい援助のあり方、環境構成について研修を深めた。

## 8. 学校評議員会・職員会議・運営委員会・給食会議等実施内容

### (1) 学校評議員会

定例会議を2回、2回目は学校評価委員会を兼ねて行う予定であったが、コロナウイルス感染状況を踏まえ、書面で自己評価を基に委員の方々の評価と意見をいただいた。委員は学校評価委員を兼ねるとあり、貴重な意見から園運営の改善につなげることができた。コロナウイルス感染拡大防止のため、入園式、卒園式、夏祭り、運動会への招待は行わなかった。

### (2) 職員会議

定例会議（毎月）、各委員会会議、行事担当者会議

### (3) 運営委員会

生活と保育の状態を確認しつつ、行事、研修、保護者支援等の運営全般にわたり話し合う。（メンバー構成～園長、副園長、主幹保育教諭、特別支援コーディネーター）

### (4) 給食委員会等

毎月開催。給食全般についての意見・情報交換とアレルギー児の情報の共有。食育の進め方について話し合う。

(5) 安全管理委員会

毎月開催。避難訓練、安全指導及びヒヤリハット事例を基に改善策について話し合う。

9. 災害訓練・健康管理・衛生管理等実施内容

(1) 災害訓練

避難訓練（毎月）、総合避難訓練（6月、11月）、安全点検、安全指導、

(2) 健康管理

園児：内科検診（5月・11月）、歯科検診（11月）、入園時内科検診（随時）

脊柱・運動器保険調査、尿検査、視力・聴力検査(3歳以上児)

職員：健康診断(年1回)、給食関係者及び乳児担当者検便（毎月）

給食関係者(ノロウイルス検査6回)、乳児担当者(ノロウイルス検査3回)

(3) 衛生管理

清掃、防虫駆除、消毒(感染性の病気の流行期には毎日玩具等)

10. 一時預かり事業

(1) 幼稚園型

仙北市一時預かり事業業務を受託して実施した。延べ利用者人数は、11人

(2) 一般型

仙北市一時預かり事業業務を受託して実施した。延べ利用者人数は、15人

11. 地域子育て支援拠点事業

子育て支援室において、専属の職員を配置して、毎週火曜日9時30分から11時30分まで「わいわい広場」を開催した。子育て中の保護者の交流の場として活用された。

西園舎の1室が支援室となったことや低年齢児に合わせた温かみのある環境から、ゆったりと居心地良く利用する親子の姿が見られた。また、積極的に情報を発信することで毎回参加する保護者が多く、必要とされていることを感じた。

25回開催。利用者人数は、延べ182人(91組)であった。

12. 園児への虐待防止に向けての取組

(1) 虐待防止マニュアル、チェックシートからそれぞれの保育行為を振り返る。

(2) 職員倫理綱領、虐待防止規定を順守する。

(3) 園内虐待防止委員会を機能させる。

(4) 保護者・第三者・職員による保育サービス適正化委員会を開催する。

## 令和3年度 幼保連携型認定こども園 にこにここども園事業報告書

### 1. 概況報告

法人運営になって2年目、はなさき仙北の基本理念や方針を心にとめながら園全体で子ども一人一人の発達や育ちを理解し、保育者も子どもと共にたくさん遊びながら、健やかな成長の手助けができるように努めた。また、今年度も昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症の拡大により、いろいろな活動の見直しが行われ、保護者の協力を得ながら、子どもたちに味合わせたい必要な経験や体験などできることは何かを考えて取り組むことができた。これからも健康、安全に留意しながらいろいろな活動に取り組んでいく。

#### (1) 教育・保育部門

園目標を「心豊かにたくましく広がれにこにこの輪」として目の前にいる子どもとともに遊び、発達を理解しながら、内面を読み取り子ども理解に務め、より良い保育の環境の構成を考えながら質の向上を目指した。

#### (2) 給食部門

栄養価を満たすことはもちろん体も心も育まれるようにという願いをこめて給食を提供している。旬の食材を使い、地元の食材を使って「安全でおいしい給食」を目指している。又、アレルギー児に対しては家庭と連携し、安全に配慮しながら除去食を提供している。様々な経験を通して、みんなで食べる喜びや食事への興味が持てる環境づくり・食育活動に努めている。

### 2. 利用定員

年 齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
1号認定				2人	2人	2人	6人
2・3号認定	9人	9人	10人	16人	17人	17人	78人

### 3. 認定別・月別園児数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号認定	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
2・3号認定	71	72	73	74	74	74	75	76	74	74	73	73	882
合 計	72	73	74	75	75	75	76	76	75	75	74	74	894

#### 4. 月別活動記録（園児分）

月日	活動内容	成果	月日	活動内容	成果
4月9日	入園式	入園を祝う	12月4日	発表会	表現を楽しむ
5月31日	さつまいも栽培	生長を楽しむ	12月9日	ミニ発表会	表現を楽しむ
7月20日	4歳児保育参観	親子の触れ合い	12月14日	不審者対応訓練	危機管理
7月21日	3歳児保育参観	親子の触れ合い	12月24日	クリスマス会	季節の行事
7月16日	夏まつり	表現を楽しむ	1月13日	1, 2歳児音楽遊び	音と動きを楽しむ
7月22日	5歳児保育参観	親子の触れ合い	1月19日	4歳児保育参観	成長を喜ぶ
9月22日	運動会	運動を楽しむ	1月21日	おにぎりパーティー	食育
10月6日	さつまいも掘り	収穫を喜ぶ	1月24日	もちつき会	季節の行事
10月20日	園小中合同引き渡し訓練	危機管理	2月1日	豆まき会	季節の行事
11月8日	総合避難訓練	危機管理	3月3日	ひな祭り茶会	季節の行事
11月22日	1歳児保育参観	親子の触れ合い	3月23日	卒園式	卒園を祝う
11月26日	0,1歳児保育参観	親子の触れ合い	3月23日	修了式	成長を喜び合う
毎月実施～誕生会・安全指導・避難訓練 内科検診（6月、11月） 歯科検診（7月） 聴力、視力検査（12月） 園外保育～ りんごの花見、りんご狩り（果樹への関心～農業科学館） 各種公園（一丈木公園、ラベンダー園）、そり遊び 保護者会環境整備（6月、10月）					

#### 5. 職種別職員配置状況

（令和4年3月31日現在）

	園長	副園長	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	用務員	嘱託医 薬剤師	合計
派遣職員			2						2
法人正職員	1	2	13		1	3	1		21
準職員			2	4					6
委託職員								3	3
合計	1	2	17	4	1	3	1	3	32

\*地域子育て支援事業 配置職員 1名 一時預かり事業 配置職員 2名

#### 6. 教育・保育の提供時間及び職員の勤務体制・勤務時間

開園時間 : 7時30分～18時30分	勤務体制・勤務時間
教育標準時間認定 : 8時30分～15時30分	早出 1 : 7時30分～16時15分
保育標準時間認定 : 7時30分～18時30分	早出 2 : 8時00分～16時45分
保育短時間認定 : 8時30分～16時30分	日勤 : 8時30分～17時15分
*保育認定は、上記の範囲内で必要とする時間	遅出 : 9時45分～18時30分

## 7. 職員研修実績

### (1) 園外研修

保育の専門性と保育の質の向上を目指して、外部研修に申し込んだが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、参加人数が制限され、オンライン研修が主となって、協議よりも講師の話を聞くことが多かった。でも仙北市の研修に参加し、市内の職員と交流を図りながら研修を進めることができた。参加研修回数31回、延べ参加人数60名である。

### (2) 園内研修

テーマを「自分の興味をもったこと、やりたいことに（ワクワク！）意欲的にとりくむ（もっとやりたい！）子どもを目指して」～一人一人の発達の姿を捉え、見通しを持った指導計画の作成と実践の振り返り～として目の前の子どもの姿や実態を捉え、見通しをもってかかわることを積み重ねていった。また、各学年の研究の視点を作成し、保育者間で共通理解を進めた。またそれを事後検証することで、さらに内容が深まりそれぞれの目指す学年の子どもの姿に近づくことができた。

## 8. 学校評議員会・職員会議・運営委員会・給食会議等実施内容

### (1) 学校評議員会

定例会議を2回行う。自己評価を基に貴重な提言があり、今後の園運営につなげることができた。

### (2) 職員会議

定例会議（毎月）、各委員会会議、行事担当者会議

### (3) リーダー会議

生活と保育の状態を確認しつつ、行事、研修、保護者支援等の運営全般にわたり話し合う。（メンバー構成～園長、副園長、主任、子育て支援、一時保育、学年リーダー）

### (4) 食育委員会

毎月開催。給食全般についての意見・情報交換とアレルギー児の情報の共有。食育の進め方について話し合う。

## 9. 災害訓練・健康管理・衛生管理等実施内容

### (1) 災害訓練

避難訓練（毎月）、総合避難訓練（6月、10月）、安全点検、安全指導、

### (2) 健康管理

園児：内科検診（6月・11月）、歯科検診（6月）、入園時内科検診（随時）

尿検査、視力・聴力検査（3歳以上児）

職員：健康診断（年1回）、給食関係者及び乳児担当者検便（毎月）

給食関係者、乳児担当者（ノロウイルス検査6回）

### (3) 衛生管理

清掃、防虫駆除、消毒

## 10. 一時預かり事業

### (1) 幼稚園型

仙北市預かり保育事業業務を受託して実施したが、利用者はなし。

### (2) 一般型

仙北市一時保育事業業務を受託して実施した。延べ利用者人数は、1人

## 11. 地域子育て支援拠点事業

子育て支援室において、専属の職員を配置して、毎週木曜日9時30分から11時30分まで「なかよしルーム」を開催した。子育て中の保護者の交流の場として活用されている。今年度はコロナウイルス感染状況により、昨年度より減少した。22回開催。利用者人数は、延べ120人(60組)であった。

# 令和3年度 幼保連携型認定こども園 ひのきないこども園事業報告書

## 1. 概況報告

小規模な園の良さを生かし大きな家族のように異年齢が自然に混ざり合い、全職員で全園児にかかわる園経営を行う。

また、常に年齢が混ざりあうだけでなく年齢ごとに育まれていく経験の積み重ねができるよう年齢ごとの活動を意識した環境に努める。

地域の中で大事にされている多世代の交流もコロナで消滅されることのないように、職員全員が一丸となり、意見や考えを出し合い、その様々な活動ができるよう生活の確保を心がけて過ごしてきた一年だった。

### (1) 教育・保育の充実

自園の園目標から下りて来る全体構想を全員で共通理解し、また園の特徴を話し合う中で、気持ちを伝える大切さ、伝わる嬉しさを感じながら、友達とかかわって遊ぶことが楽しいと思える子どもの育ちを支えられるよう保育者と援助の在り方を探ってきた。そして、発達の過程を踏まえながら「育てたい資質・能力」の視点を明確にしていくと共に、その育ちを保護者、家庭、地域にも発信し、共に支えて育てていく協力体制をつくっていくことを心がけてきた。

### (2) 食育指導

「楽しく食べる子どもに」を目標に食育計画を作成し、計画的に指導をしている。

毎月の献立表も年齢に合わせて離乳食用、未満児用、以上児用がある。献立表には、月々の食育に関する内容も載せている。

子どもたちが作る「畑栽培」は、サツマイモをはじめ様々な野菜の収穫の喜びと共に、給食の食材の中に入れたり、クッキングをしたりして食べるなどして子どもたちの食に対する関心をより一層深めている。

## 2. 利用定員

年 齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
1号認定				2人	2人	2人	6人
2・3号認定	6人	3人	5人	4人	4人	8人	30人

### 3. 認定別・月別園児数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2・3号認定	28	28	29	30	30	30	32	32	32	32	29	29	361
合計	28	28	29	30	30	30	32	32	32	32	29	29	361

### 4. 月別活動記録 (園児分)

月日	活動内容	成果	月日	活動内容	成果
4月6日	入園式	入園を祝う	11月19日	総合避難訓練	災害時の避難の仕方を知る
5月19日	ネイガー交通安全指導	交通安全に関心をもつ	12月11日	発表会	自信をもって友達と発表する
5月26日	さつまいも苗植え	畑栽培	12月14日	祖父母参観、小1年生参加	祖父母の前で喜んで発表する。
6月1日～	野菜の苗を植える	生長することを楽しみ水かけ等する	12月16日	高齢者との交流会	地域の方と触れ合い温かい気持ちをもつ
5月27日	園外保育 5歳児(生保内公園、図書館)	自然に触れて遊ぶ	12月17日	中学生訪問	中学生と触れ合う
6月25日	園外保育 3～5歳児(ラベンダー園)	自然に触れて遊ぶ	12月18日	子育て支援活動	リースを一緒に作る
7月5、6日	フリー参観	子ども園での姿を参観	12月21日	小1年との交流会	1年生の作ったおもちゃで遊ぶ
7月7日	七夕会	季節の行事	12月24日	クリスマス会	季節の行事
7月21日	サッカー教室	ルールを守って遊ぶ	1月14日	餅つき会	伝統行事を楽しむ
7月30日	夏祭り(園児職員のみ、保護者不参加)	踊りを踊る。出店をまわりお祭りを楽しむ	1月18日	避難訓練(仙北警察署協力)	不審者対応訓練
9月21日	園、小、中、地域合同避難訓練	引き渡し訓練	1月19日	園外保育 3～5歳児(田沢湖スキー場)	そり遊びを楽しむ
9月30日	運動会(園児職員のみ、保護者不参加)	戸外で体を思いっきり動かし楽しむ	2月3日	豆まき	季節の行事
10月6日	3～5歳児クッキング(おにぎり作り)	新米のおいしさを感じる	2月10日	紙ふうせん上げ【中止】	地域の行事を大切にしている
11月11日	中学生訪問(職場体験)	こども園の仕事を知る	2月18日	保育参観	一年の成長を伝え合う
11月12日	安全指導ミニ制服着用	おまわりさんから交通安全の話聞く	3月3日	ひなまつり	地域の伝統の「けいらん」を作ってお祝いする
11月18日	園外保育 3～5歳児(ふるさと村)	園外の固定遊具で思いっきり遊ぶ星の観察をする	3月13日	卒園式	自信をもち参加し、大きくなった喜びをもつ
<p>毎月実施～誕生会・安全指導・避難訓練は毎月実施      内科検診(6月、10月)      歯科検診(6月)      尿検査(6月)</p> <p>聴力、視力検査(7月)      保護者会環境整備(6月、7月、8月)</p>					



## 5. 職種別職員配置状況

(令和4年3月31日現在)

	園長	副園長	保育教諭	保育補助	栄養士	調理員	調理補助	用務員	嘱託医 薬剤師	合計
法人職員	1	1	10		1	1				14
準職員			3	1		1	1			6
委託職員									3	3
合計	1	1	13	1	1	2	1	0	3	28

\*地域子育て支援事業 配置職員 1名 一時預かり事業 配置職員 2名

## 6. 教育・保育の提供時間及び職員の勤務体制・勤務時間

開園時間 : 7時30分～18時30分	勤務体制・勤務時間
教育標準時間認定 : 8時30分～15時30分	早出 : 7時30分～16時15分
保育標準時間認定 : 7時30分～18時30分	日勤 : 8時30分～17時15分
保育短時間認定 : 8時30分～16時30分	遅出 : 9時45分～18時30分
*保育認定は、上記の範囲内で必要とする時間	

## 7. 職員研修実績

### (1) 園外研修

コロナウイルス感染拡大に伴い予定していた研修が中止になったり内容が変更になったりしたものもあったが、リモート研修が多くなり研修のための環境を整え、開催された研修には積極的に参加し、キャリアアップに努めた。参加研修回数は31回であり、述べ53人が参加する。

### (2) 園内研修

主題を「一緒に遊ぶって楽しいね」とし～思いが伝わる喜びを味わうための保育の在り方～を切り口に、「思いが伝わる喜び」に焦点をあて、エピソード記録、園内公開保育、日々の保育を語り合いながら研究を進めた。

また、各年齢の育ちの連続性とねらいに沿った環境の構成や保育者の子どもの見取りや援助を引き続き研修したいと今年度の課題をもとに来年度への研修につなげるようにしている。

園内研修委員を中心に深まる内容にしていくため、ファシリテータの役割の大切さを再確認し、園内研修の前後の打ち合わせをしながら内容がぶれないよう研修を積み重ねていった。

特別支援委員会の中では、園児の特性に合った保育を進めていくために園全員でその方向性を共通理解していくようにした。インクルーシブ教育システム推進事業（専門家・支援チームにおける巡回相談）を2回予定していたがコロナ感染拡大により開催は1回

になる。今後も園児に対しての適切な指導・援助のアドバイスをいただき今後も引き続き指導してもらおう。

## 8. 学校評議員会・職員会議・運営委員会・給食会議等実施内容

### (1) 学校評議員会

学校評議員会を7月と2月の2回開催する。1回目は、園運営全般を伝える。2回目は職員の自己評価や保護者アンケートの集計を基に貴重な意見をいただき、今後の園運営の方向性を確認することができた。

### (2) 職員会議

定例会議（毎月）、各委員会会議、行事担当者会議、特別支援委員会等（随時）  
毎週金曜日に来週の打ち合わせ等を行う。

### (3) 運営委員会

生活と保育の状態を確認しつつ、行事、研修、保護者支援等の運営全般にわたり話し合う。（メンバー構成～園長、副園長、子育て支援、一時保育担当者）

### (4) 給食委員会等

毎月開催。給食全般についての意見・情報交換とアレルギー児の情報の共有。食育の進め方について話し合う。

## 9. 災害訓練・健康管理・衛生管理等実施内容

### (1) 安全指導・避難訓練（毎月）、総合避難訓練、安全点検、不審者対応訓練

アレルギー対応訓練、AED訓練、消火訓練、発電機作動訓練

### (2) 健康管理

園児：内科検診（6月・10月）、歯科検診（6月）、入園時内科検診（随時）

脊柱・運動器保険調査、尿検査（3歳以上児）、視力・聴力検査（3歳以上児）

職員：健康診断（年1回）、職員全員検便（年2回）

給食関係者及び乳児担当者検便（毎月）

給食関係者（ノロウイルス検査6回）

### (3) 衛生管理

清掃、消毒（毎日玩具等）、防虫駆除

薬剤師による検査（ダニ、騒音、採光、室温等）

職員、園児共に手洗い、うがい、手指の消毒の徹底、体温の記入

職員、保護者マスク着用で園内の出入り（行事の際は、体温を記入）

## 10. 一時預かり事業

### (1) 幼稚園型

仙北市一時預かり事業業務を受託して実施しているが利用者はなし。

## (2) 一般型

仙北市一時預かり事業業務を受託して実施しているが利用者はなし。

### 11. 地域子育て支援拠点事業

子育て支援室において、専属の職員を配置し、毎週水曜日9時30分から11時30分まで「さくらんぼルーム」を開催した。コロナ禍であることもあり、さくらんぼルームの中止の月もあったが、少しずつ利用者が増えてきた。

23回開催で利用者人数は延べ89人(41組)であった。

初めての試みとして、にこにこ子ども園と合同で西木庁舎の市民休憩室でクリスマス会を開催する。

### 12. 地域との連携(園・小・中の連携含む)

地域の高齢者の方との触れ合いを大事にしている。上檜木内地域のいきいきサロン等の方々との交流を行う。

就学児が園から小学校へ潤滑に移行できるように園と小学校の連携事業の年間計画を作成して実施している。

園・小・中学校と合同で引き渡し訓練を小学校に集合し、実施する予定だったが、コロナの影響で実施日は同じで、園・小・中の各学校等へ保護者が向かう訓練を行う。

冬の上檜木内地区の紙風船上げの伝統行事へは、コロナの影響で不参加となる。

来年度は、上檜木内で開催できることを願う。

小学校とは、隣接していることから夏には4、5歳児が小学校の広いプールを借りて思いっきり泳ぐことができた。小学校の発表会予行に5歳児が招待される。園の発表会予行に小学一年生に来てもらい共通のダンスと一緒に踊ることができた。

中学生とは、ボランティア活動や3年生の家庭科の授業の中で園児と触れ合う。園児も楽しい時間となる。

職員は、小学校の指導主事訪問(年5回)の際、全職員が交代で授業参観をさせてもらう。7月には、小学校の先生方に来園してもらい保育参観と情報交換が実施される。9月の園訪問(指導主事訪問)については、小学校の都合が合わず不参加となる。

